

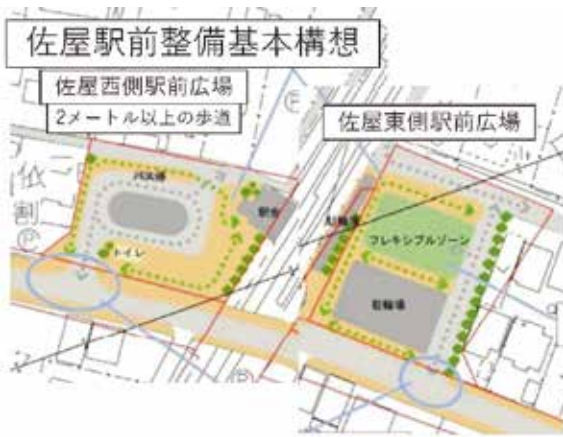
# 安全で利用しやすい 佐屋駅前整備を

河合 克平議員



着実に事業をすすめる

産業建設部長



▲佐屋駅前整備基本構想

**問** 佐屋駅は「朝の混雑時には非常に危ない」「雨の日などはひかれそうになって怖かった」との声が届いている。

議員になって以来、佐屋駅の整備について取り上げてきたが、やっと事業化が進められている。この佐屋駅前整備基本構想と基本計画の内容は。

**答** 基本構想では佐屋駅周辺の将来像と本事業の基本的な方針を定め、誰もが安全・安心に利用できる駅前広場の整備を目指す。

指す。

主な内容は、西側駅前広場には巡回バス、と一般送迎車の乗降所を備えた駅前ロータリーや歩行者用通路等の配置を行う。

東側駅前広場では、駐輪場の確保及びフレキシブルゾーンとして、ロータリー等多様な用途に利用可能な空間を配置する。駅前広場により発生する行き止まりの解消や、北側からのアクセス向上による駅利用者の利便性の向上も併せて行う。

今年度は、基本計画案を作成している。過年度の調査結果や愛知県、名古屋鉄道、警察など関係機関等との協議結果を踏まえ、駅前ロータリーの形状や駐輪場の配置などを計画し、概算工事費、用地買収費の算出や費用便益の分析を進めている。

今年度は、基本計画案を作成している。過年度の調査結果や愛知県、名古屋鉄道、警察など関係機関等との協議結果を踏まえ、駅前ロータリーの形状や駐輪場の配置などを計画し、概算工事費、用地買収費の算出や費用便益の分析を進めている。

**問** 駅東側の購入した土地は、安全性を考慮して活用することだったが、その後の検討は。

**答** 取得する以前から駐車場として利用していたので引き続き貸し付けている。今後、佐屋駅周辺整備の進捗状況に応じて、土地の利用検討を行う。

画を策定し、現況測量、概略設計と進める。

7年度以降は、整備工事に向けた基本設計、実施設計等を順次行い、着実に事業を進める。

佐屋駅の西側から着手し、駅前ロータリー、歩行者用通路等の整備を完了した後に、駅の東側の整備を進める。完成までのスケジュール案は6年度中に作成する予定だ。

## その他の質問

- 国民健康保険税と介護保険料の負担軽減を
- 市民の命をまもる責任を果たせ

**問** 今後の佐屋駅前整備のスケジュールは。

**答** 今年度中に基本設計案を作成し、令和6年度には事業説明、パブリックコメントを行い、基本計